

環境省インベントリとPRTR法のVOC排出量の関係

PRTR法の対象物質のうちVOCに該当するもの（以下「PRTR法対象VOC」という。）の大気への排出量は約67万トン（平成13年度）である。また、環境省が推計を行ったVOCインベントリ（以下「環境省インベントリ」という。）におけるVOC排出量は約150万トン（平成12年度）であり、PRTR法対象VOCは環境省インベントリの約44%を占めている。

表1 環境省インベントリとPRTR法対象VOC排出量の関係

PRTR法対象VOC			環境省インベントリ	
届出 (注1)	届出外 (注2)	合計	総排出量	うちPRTR法 対象VOC
28万トン	39万トン	67万トン	150万トン	70万トン

(注1)：「届出」には、大気への排出のみを示している。

(注2)：「届出外」には、対象業種のすそ切り以下、非対象業種及び家庭を含み、移動体を含まない。

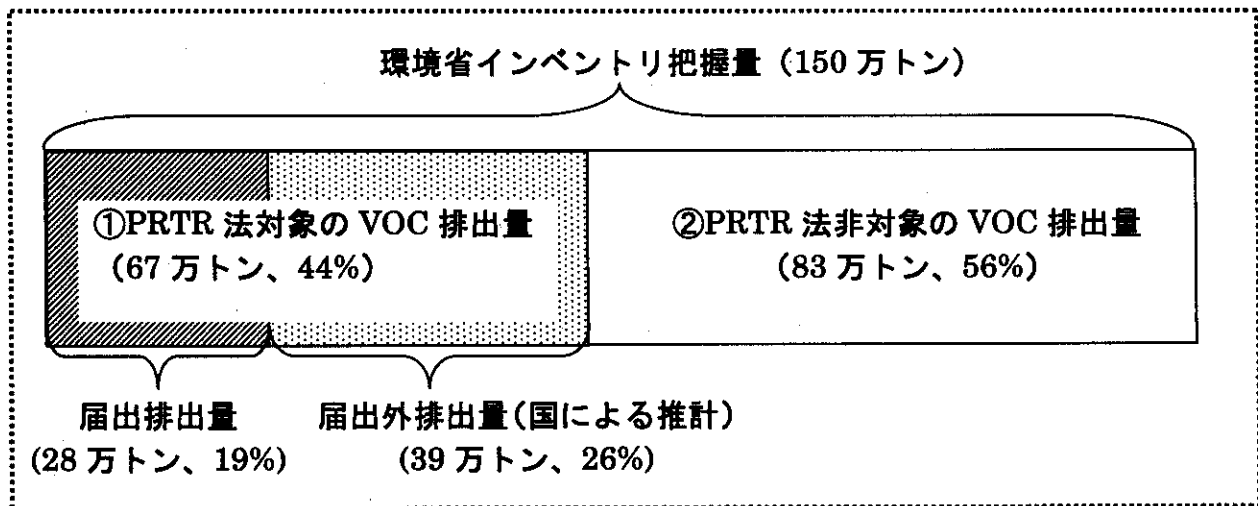


図1 環境省インベントリとPRTR法対象VOC排出量の関係

表2 主なPRTR法非対象VOCの排出量

	物質名	排出量(千トン)	主な発生源
1	酢酸エチル	89	塗料、接着剤、印刷インキ
2	デカン	71	塗料
3	メタノール	62	塗料、化学製品製造
4	メチルエチルケトン	50	塗料、印刷インキ
5	n-ブタン	47	給油所、製油所・油槽所
6	イソブタン	45	給油所、製油所・油槽所
7	イソプロピルアルコール	31	塗料、印刷インキ
8	酢酸ブチル	31	塗料
9	アセトン	31	塗料、化学製品製造
10	メチルイソブチルケトン	30	塗料